

公開講演会

近代日本と中東・イスラーム圏： ヒト・モノ・情報の交錯から見る

日時

2023年2月18日（土） 14:00～17:30

講演者

宇山智彦（北海道大学教授）・小野亮介（早稲田大学招聘研究員）・ザヘラ・モハッラミプール（東京大学大学院生）

申込

ハイフレックス開催：要事前登録

以下のURLまたは右のQRコードより登録をお願いします。

[https://list-waseda-
jp.zoom.us/meeting/register/tJlpceitqTkoG9edEEkL
Yjui_4durTYcsuhX](https://list-waseda.jp.zoom.us/meeting/register/tJlpceitqTkoG9edEEkLYjui_4durTYcsuhX)



§ プログラム §

14:00～14:10 開会挨拶（海野典子）

14:10～15:30 セッション1 「近代日本と中央アジア」

講演①「カザフ自治政府アラシュ・オルダの日本政府への承認・援助要請（1919年）：旧ロシア帝国空間での民族運動の三面戦略」（宇山智彦）

講演②「マルセコフ要請書の前提としての新疆軍事派遣団」（小野亮介）

コメント（澤田次郎・拓殖大学教授）

フロアとの質疑応答

15:30～15:50 休憩

15:50～17:00 セッション2 「近代日本とペルシア文化」

講演③「ペルシア美術は「東洋」美術か——1920年代日本の美術商とペルシア美術工芸品の展覧会」（ザヘラ・モハッラミプール）

コメント（桑原夏子・早稲田大学高等研究所講師）

フロアとの質疑応答

17:00～17:10 休憩

17:10～17:30 全体討論

*司会：海野典子・James Harry Morris（早稲田大学高等研究所講師）

*共催：中央ユーラシア歴史文化研究所

主催・問合せ



WIAS

早稲田大学 高等研究所